

提出日： 2025 年 4 月 8 日

研究促進期間制度 研究実績報告書

所属学部・研究科	身分	氏名
理工学部英語教室	准教授	福田純也

研究期間	以下1～4より、取得した研究機関を選択し、該当番号を右欄にご記入ください。	
	1. 2024年4月 1日 ～ 2025年3月31日	4
	2. 2024年9月 1日 ～ 2025年8月31日	
	3. 2024年4月 1日 ～ 2024年9月20日	
	4. 2024年9月21日 ～ 2025年3月31日	
活動報告	研究期間中に実施した研究活動を具体的に記入ください。 海外活動補助費を受給した方は、海外活動の内容が分かるように記入ください。	
	ケンブリッジ大学チャーチルカレッジに在籍し在外研究を行った。ケンブリッジ大学の John Williams 氏、Boping Yuan 氏、Yuyan Xue 氏と、これまでに行ってきた研究を進め、また複数の研究課題に関するディスカッションや新規の実験デザインを行うなどした。	
得られた研究成果について	上記の研究活動の結果、得られた研究成果について記入ください。	
	John Williams 氏および Yuyan Xue 氏と連名で、(1) 第二言語習得研究における意識的・無意識的知識に関するコメンタリー論文を一本執筆し、また(2) Yuyan Xue 氏と連名で一つの研究の実験計画が完成した。また(3) Boping Yuan 氏とは以前より行っている数量詞遊離に関する人工言語実験の計画を進めることができた。	
今後の計画について	得られた成果を踏まえ、今後どのように研究を発展させる計画か、ご記入ください。	
	(1) に関しては、ほぼ執筆が完了しているので、これから論文投稿を行い、成果を発表する予定である。 (2) に関しては、パイロット実験を行い、その内容をもとに実験を行い、その結果を報告する。 (3) に関しては、現在論文を執筆中であり、完成次第論文の投稿を行う予定である。	